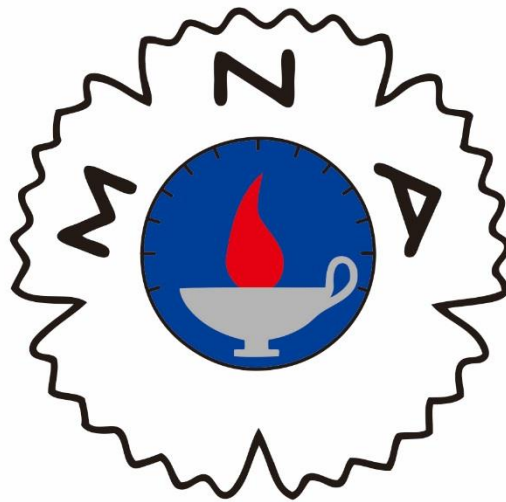


認定看護管理者教育課程
セカンドレベル

令和4年度
募集要項



公益社団法人 宮崎県看護協会

〒889-2155 宮崎市学園木花台西2丁目4-6

TEL : 0985 - 58 - 0622 FAX : 0985 - 58 - 2939

ホームページ <http://www.m-kango.or.jp>

目 次

I. セカンドレベル教育課程の概要	1
II. 教育課程の内容	1～2
III. 研修日程	2～3
IV. 募集概要	3～6
V. 宮崎県看護協会ファーストレベル・セカンドレベル地域別修了者数	7
VI. 申し込み時の必要書類	
受講申込書	(様式1) 8
勤務証明書	(様式2) 9
小論文	(様式3) 10

I. セカンドレベル教育課程の概要

1. 教育理念

保健医療福祉を取り巻く社会環境の変化は、看護サービスを必要とする対象者ニーズを多様化させてきた。関係機関ではこれに対応する多様なサービスの形態を生み出しつつある。

この状況の中で看護管理者は、看護サービスの質向上を図ることを第一義とし、社会の人々が求める看護サービス提供システムを創造的に構築する役目を担っている。

本教育では、広い視野で看護を捉え、複雑な看護管理の問題解決に果敢に取り組むことができると共に、地域性も視野に入れた看護サービスを提供できる看護管理者の育成を行う。

2. 教育目的

看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。

3. 到達目標

- 1) 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。
- 2) 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。

4. 受講要件

以下の1) 2) 3) の各項目に沿ったものであること

- 1) 日本国の看護師免許を有する者。
- 2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。
- 3) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当*の職位に1年以上就いている者。

*副看護部長相当とは、保健医療福祉に関連した組織において、看護管理を行う立場を指す。

II. 教育課程の内容

教科目	単元	内容	時間
ヘルスケアシステム論Ⅱ	社会保障制度の現状と課題	・日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化 社会保障の（財源）構造と推移	15
	保健医療福祉サービスの現状と課題	・保健医療福祉サービスの提供内容の実際 病院、看護小規模多機能型居宅介護、 訪問看護ステーション等	
	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	・多職種によるチームケア提供の実際と課題	
組織管理論Ⅱ	組織マネジメントの実際	・組織分析 ・組織の変革 ・組織の意思決定	30
	看護管理における倫理	・看護管理における倫理的課題 ・看護管理における倫理的意思決定	

人材管理Ⅱ	人事・労務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・人員配置 ・勤務計画 ・ワークライフバランスの推進 ・ストレスマネジメント ・タイムマネジメント ・労働災害とその対策 ・労務管理に関する今日的課題 ・ハラスメント予防策と対応 	45
	多職種チームのマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・人的資源の活用 ・リーダーシップの実際 ・コンフリクトマネジメント ・看護補助者の育成 	
	人材を育てるマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア開発支援 ・人材育成計画 	
資源管理Ⅱ	経営資源と管理の実際	<ul style="list-style-type: none"> ・医業収支 ・経営指標の活用 ・費用対効果 ・適切な療養環境の整備 	18
	看護管理における情報管理	<ul style="list-style-type: none"> ・看護の評価・改善のための情報活用 	
質管理Ⅱ	看護サービスの質保証	<ul style="list-style-type: none"> ・クオリティマネジメント 医療・看護におけるクオリティマネジメント 	30
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・安全管理の実際 ・安全管理教育 ・法令遵守 ・災害対策 	
統合演習Ⅱ	演習	<ul style="list-style-type: none"> ・自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する。 	45
	実習	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携を理解するための他施設実習を行う。（実習施設は、受講者自身の所属種別以外とする） 	

Ⅲ. 研修日程

年月日	教科目・時間		講師名
	9:30~12:30	13:30~16:30	
令和4年 10/4(火)	開講式・オリエンテーション コースガイダンス ヒューマンネットワーク		教育運営委員
10/8(土)	ヘルスケアシステム論Ⅱ：ヘルスケアサービスにおける多職種連携	ヘルスケアシステム論Ⅱ：保健医療福祉サービスの現状と課題	久保敦子 堤育子
10/9(日)	特別講義：文章表現とレポート作成		15:30まで 大館真晴
10/10(月)	ヘルスケアシステム論Ⅱ：保健医療福祉サービスの現状と課題	統合演習Ⅱ：実習（計画作成）	田中美幸 中島由紀子

10/15 (土)	ヘルスケアシステム論Ⅱ：社会保障制度の現状と課題	尾形裕也
10/16 (日)	組織管理論Ⅱ：組織マネジメントの実際	日高真美子
10/22 (土)	人材管理Ⅱ：人事・労務管理	土屋八千代
10/23 (日)	組織管理論Ⅱ：組織マネジメントの実際	日高真美子
10/30 (日)	組織管理論Ⅱ：組織マネジメントの実際	鶴田恵子
11/ 4 (金)	資源管理Ⅱ：経営資源と管理の実際	大島敏子
11/ 5 (土)	資源管理Ⅱ：経営資源と管理の実際	笥 淳 夫
11/11 (金)	組織管理論Ⅱ：看護管理における倫理	北浦 暁 子
11/12 (土)	組織管理論Ⅱ：看護管理における倫理	北浦 暁 子
11/13 (日)	資源管理Ⅱ：看護管理における情報管理	宇都由美子
11/19 (土)	人材管理Ⅱ：多職種チームのマネジメント	山口裕幸
11/24 (木)	統合演習Ⅱ：実習	中島由紀子
11/25 (金)	統合演習Ⅱ：実習	中島由紀子
11/26 (土)	統合演習Ⅱ：実習まとめ	中島由紀子
12/ 2 (金)	人材管理Ⅱ：人事・労務管理	小牟田佐知子
12/ 3 (土)	人材管理Ⅱ：人材を育てるマネジメント	岩 部 仁
12/ 4 (日)	統合演習Ⅱ：実習報告会	中島由紀子
12/ 9 (金)	人材管理Ⅱ：人事・労務管理	中村康文
12/10 (土)	人材管理Ⅱ：人事・労務管理	中村康文
12/16 (金)	人材管理Ⅱ：多職種チームのマネジメント	西橋富美江
12/17 (土)	質管理Ⅱ：安全管理	鮎澤純子
12/18 (日)	質管理Ⅱ：安全管理	鮎澤純子
12/23 (金)	統合演習Ⅱ：演習	教育運営委員
12/24 (土)	人材管理Ⅱ：人事・労務管理	比恵島知子
12/25 (日)	人材管理Ⅱ：人事・労務管理	比恵島知子
令和5年 1/ 6 (金)	質管理Ⅱ：看護サービスの質保証	宮本千津子
1/ 7 (土)	質管理Ⅱ：看護サービスの質保証	宮本千津子
1/13 (金)	質管理Ⅱ：安全管理	佐藤厚子
1/14 (土)	統合演習Ⅱ：演習	教育運営委員
1/20 (金)	統合演習Ⅱ：演習（発表）	閉校式 教育運営委員

※研修日程は講師の都合等で、11月24日・25日の統合演習：実習は施設の都合で変更になることがあります。受講選考後に送付する「学習要項」でご確認ください。

IV. 募集概要

1. 募集定員 30名
2. 研修期間 令和4年10月4日(火)～令和5年1月20日(金) 計34日間
3. 研修場所 宮崎県看護等研修センター
4. 受講料 宮崎県看護協会員：189,000円、非会員：315,000円
5. 応募期間 令和4年6月10日(金)～令和4年7月15日(金) 16:00必着

6. 応募方法

1) 受講の申し込みに必要な書類

- ①受講申込書(様式1)
- ②勤務証明書(様式2)
- ③小論文(様式3)

- 課題：「人材育成における看護管理者の役割」

※自身の人材育成の経験を述べ、人材育成における看護管理者の役割について述べてください。

- 書式：A4サイズ縦長、横書き1枚(800字～1000字)

パソコン使用、書体はMS明朝体、文字サイズは10.5ポイント

※提出書類の様式は宮崎県看護協会ホームページからもダウンロードできる。

2) 申込方法

必要書類と返信用封筒を角型2号封筒に入れ、下記へ郵送する。封筒表面余白に、「セカンドレベル教育課程応募書類在中」と朱書きする。

【送付先】〒889-2155 宮崎市学園木花台西2丁目4-6

公益社団法人宮崎県看護協会「認定看護管理者教育担当」

3) 返信用封筒について

140円切手を貼付した角型2号封筒を施設ごとに1通同封する。封筒の表には施設の郵便番号・住所・看護管理者名を記入する。

7. 受講者選考について

1) 書類審査

- ①受講申込書
- ②勤務証明書

※記載不備については受理しない。但し応募期間中の再提出については認める。

2) 小論文

①評価は「A」「B」「C」「D」の4段階で評価し、「C」以上を合格とする。

②評価の視点

	項目	評価の視点
1	課題の理解	・小論文の課題（テーマ）を正しく理解している
2	管理的視点	・管理的視点で述べている ・人材育成の経験を具体的に述べている
3	論述力	・論点・論旨が明確で具体的である ・自身の言葉で述べられている ・語法や言葉の使い方が適切である ・文章の構成が適切である
4	記述の適切性	・規程の書式に沿って記述されている ・誤字・脱字がない ・記述に倫理的配慮がある

8. 受講決定通知について

選考結果は8月中旬に施設の看護管理者と個人宛に文書で通知する。

9. 学習方法

- 1) 講義
- 2) 演習
- 3) 個別学習

10. 修了要件

下記の要件を満たしていること。

- 1) 出席時間
 - ・各教科目の所定の時間数の4/5以上の出席があること
- 2) 教科目レポート
 - ・6教科目について担当講師が提示した課題についてレポートを提出し、評価を受ける
 - ・レポート評価は「A」「B」「C」「D」の4段階評価で行う。全教科目が「C」判定以上であること

11. 修了審査方法

修了審査委員会を開催し、修了要件に則って合否を決定する。

12. 修了証の交付

修了審査に合格した者に宮崎県看護協会長が修了証を交付する。

1 3. 受講料の納入について

- 1) 受講決定通知後、令和4年10月4日～令和4年10月18日までに指定口座に一括納入する。
- 2) 指定期日に振り込めない事由が生じた場合は必ず電話連絡を入れる。
- 3) 納入先（振込先）

銀行名：宮崎銀行 清武支店
店番号：150
預金種別：普通預金
口座番号：1592437
口座名義：公益社団法人宮崎県看護協会 シャ) ミヤザキケンカンゴキョウカイ

- 4) 納付した受講料は原則として返金しない。

1 4. 連絡先・問合せ先

公益社団法人宮崎県看護協会 認定看護管理者教育担当：中島

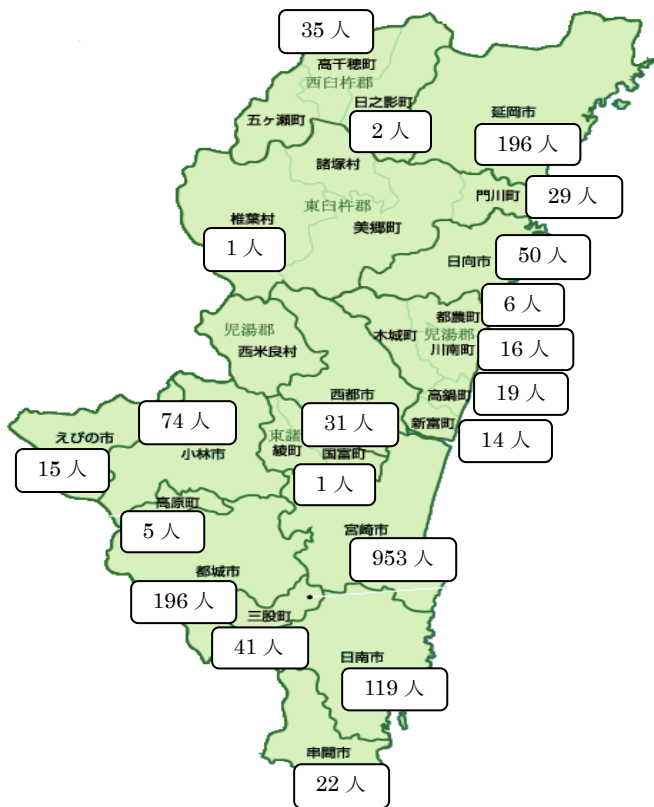
所在地：〒889-2155 宮崎市学園木花台西2丁目4-6

TEL：0985-58-0622（直通 58-0640）

FAX：0985-58-2939

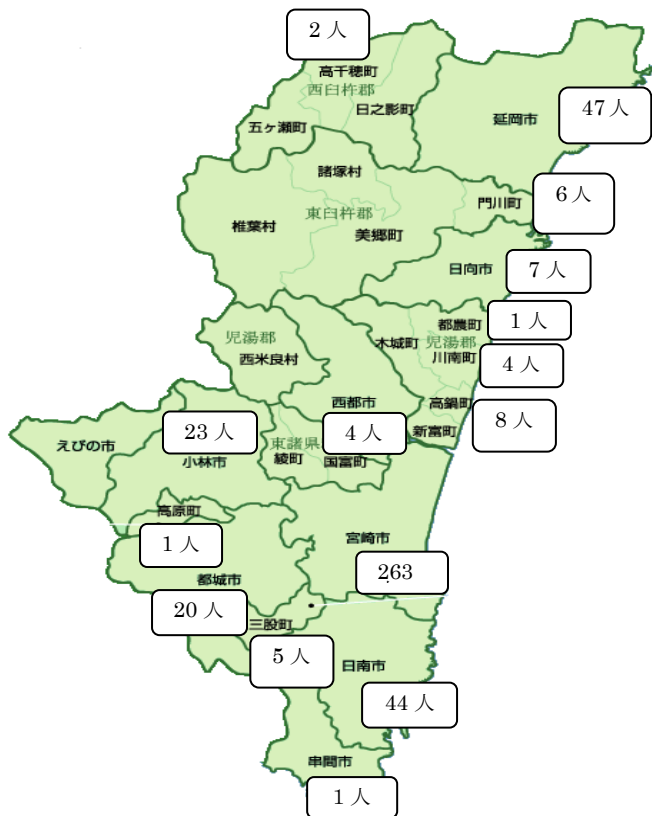
Eメール：nintei@m-kango.net

宮崎県看護協会 認定看護管理者教育課程ファーストレベル修了者数(平成5年度～令和3年度)



地域		修了者数	
宮崎・東諸県	宮崎市	953	954
	国富町	1	
	綾町	0	
都城・北諸県	都城市	196	237
	三股町	41	
日南・串間	日南市	119	141
	串間市	22	
小林・えびの・西諸県	小林市	74	94
	えびの市	15	
	高原町	5	
延岡・西臼杵	延岡市	196	233
	日之影町	2	
	高千穂町	35	
	五ヶ瀬町	0	
西都・児湯	西都市	31	86
	都農町	6	
	川南町	16	
	高鍋町	19	
	新富町	14	
	木城町	0	
日向・東臼杵	日向市	50	80
	門川町	29	
	美郷町	0	
	諸塚村	0	
	椎葉村	1	
鹿児島県		3	
所属なし・不明など		5	
合計		1833	

宮崎県看護協会 認定看護管理者教育課程セカンドレベル修了者数(平成16年度～令和3年度)



地域		修了者数	
宮崎・東諸県	宮崎市	263	263
	国富町	0	
	綾町	0	
都城・北諸県	都城市	20	25
	三股町	5	
日南・串間	日南市	44	45
	串間市	1	
小林・えびの・西諸県	小林市	23	24
	えびの市	0	
	高原町	1	
延岡・西臼杵	延岡市	47	49
	日之影町	0	
	高千穂町	2	
	五ヶ瀬町	0	
西都・児湯	西都市	4	17
	都農町	1	
	川南町	4	
	高鍋町	8	
	新富町	0	
	木城町	0	
日向・東臼杵	日向市	7	13
	門川町	6	
	美郷町	0	
	諸塚村	0	
	椎葉村	0	
合計		436	

令和4年度

公益社団法人宮崎県看護協会 認定看護管理者教育課程

受講申込書

※ 受付番号	※ 受講番号
申込みの教育課程にレ印をつけてください	
□ファーストレベル □セカンドレベル	

- ◆ 記入欄は正確に記載してください。
(※印は事務局で記入します。)
- ◆ 看護協会の会員の有無にかかわらず応募できます。
- ◆ 記載の不備は無効とします。
- ◆ 所属施設がない場合は自宅住所を記載してください。

ふりがな 氏名	印	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 非会員 ↓ 宮崎県看護協会会員番号				
		<table border="1"> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td> </tr> </table>				
施設名						
施設住所	〒	TEL :				
		FAX :				
免許取得後実務経験年数	保健師 () 年 () ヶ月 助産師 () 年 () ヶ月 看護師 () 年 () ヶ月 看護教員 () 年 () ヶ月					
※准看護師の実務経験は含まない ※実務をしていない産休・病休などの期間は含まない ※経験年数は令和3年3月31日の情報で記載						
以下はセカンドレベル受講時のみ記載						
ファーストレベル修了の有無	修了年度 (年度) 修了番号 ()					
職位 該当するところに○をつけ、 経験年数は数字を記載	() 看護部長相当					
	() 副看護部長相当 → 経験年数 () 年					
*副看護部長相当とは、保健医療福祉に関連した組織において、看護管理を行う立場を指す。						

◎個人情報の取り扱いについては、本会の個人情報保護方針及び規定に基づき個人情報の取得・利用を適切に行います。取得した情報は受講者選考・選考結果の通知・受講手続きの書類発送に用い、これ以外の目的で取扱うことは致しません。

令和4年度
公益社団法人宮崎県看護協会 認定看護管理者教育課程セカンドレベル

勤務証明書

年 月 日

氏名 _____

1. 在職期間（看護師免許取得後）

上の者は当施設において、

_____年 _____月 より 令和4年5月31日まで

計 _____年 _____月間 勤務していることを証明します。

施設名：

所在地：

施設長名：

印

令和4年度

様式 3

公益社団法人宮崎県看護協会 認定看護管理者教育課程セカンドレベル

小論文

氏名： _____ 施設名： _____

テーマ

「

」

- ・書 体：MS明朝体
- ・文字サイズ：10、5ポイント
- ・余 白：左右30mm
- ・文 字 数：800字～1000字